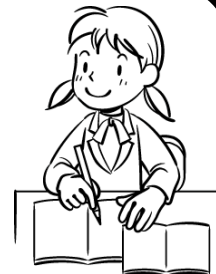


かてい^{がく}しゅう^ての手びき (1・2^{ねんせい}年生)

・おうちでの学しゅう 3つのポイント

- ① テレビはけして、しずかなばしょで学しゅうしよう。
- ② 1年生は20分、2年生は30分をめやすに学しゅうしよう。
- ③ あしたの学しゅうのじゅんびをしよう。
(えんぴつけずり、じかんわりなど)



家庭学習 = 学校の支度 (明日の準備) + 宿題 + 自学 (チャレンジできる人)

・お家の方へ

1 これからの社会で必要な力は？

お子さんが大人になった時、社会はどのようになっているのでしょうか？AI や IT の進化で、社会は今と大きく変わっているとされています。そんな時に、「誰かに言われたことだけをする」だけで、幸せに生きていけるでしょうか。

自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動できるようになることが、これからの社会には必要になってきます。そこで、学ぶ時には、「何を学ぶか」ということだけでなく、「どのように学ぶか」ということも大切になってきます。

どのように学ぶか

- ① わからないところを調べて学習する。(教科書、ノート、インターネット、本)
- ② 自分で学習時間を計画して取り組む。
- ③ 毎日コツコツ継続して学習する。(同じことでも、さらによくするために考えて取り組む)
- ④ わからないことにも、あきらめずにわかるようになるための手立てをとる。

など

2 家庭学習とは？

家庭学習の目的

- ① 授業で学んだことを家でもう一度学習して、「わかったつもり」を「わかった！」にすること。
(宿題)
- ② 自分で課題や疑問を見つけて、自ら学んだり、自分で問題を解決する力をつけたりすること。
(自学)

宿題と自学のセットで取り組みます。特に、低学年では、2つの目的のうち宿題に重点をおいています。宿題をすることで、家での学習習慣が身に付きます。自学については、取り組む余裕が出てきたときがはじめるチャンスです。まずは、宿題を家庭でしっかり行えるようお声がけ下さい。また、学校の支度をする 것도、低学年では、大きな学習の一つになります。時間割をそろえたり、鉛筆をしっかりけずったりする習慣をこの時期にしっかり定着させてあげたいものです。